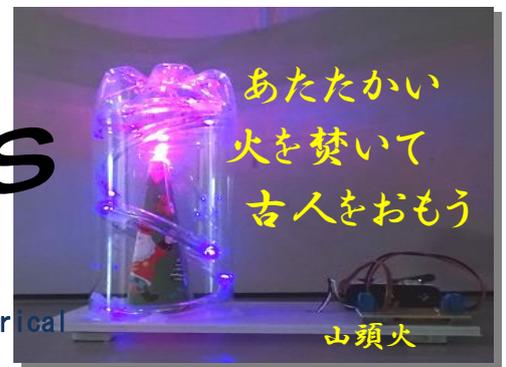




電子機械科 NEWS

13号
DEC. 23th
2019

Systems Engineering Mechanical & Electrical



益田養護学校 中学部との交流および共同学習

- 12月12日(木)3年生11人が益田養護学校中学部(14名)を訪問、卓上クリスマスイルミネーションの製作を一緒に行った。
- この取り組みは昨年から実施。12時10分に学校を出発し養護学校へは予定より少し早い到着になった。
- バス内に暫時待機した後、玄関で中学部の代表生徒から歓迎を受け2階の多目的教室へ、改めて歓迎の挨拶があり、互いの自己紹介から始まった。
- その後、互いに向き合い(写真)、絶妙なコミュニケーションの中で、1時間という短い時間ではあったが、卓上クリスマスイルミ(写真)作成の共同学習を行った。
- **まずよう**生徒さんの活動中の表情もそうだが、本校生徒たちも、日頃の高校生活では出すことのない表情で、丁寧に作成法の説明や手伝いを行っていった。



…素晴らしい**共同学習**になりました。…ありがとうございました。

山中伸弥さんの100年インタビューから

- 先日、BSで山中伸弥さんの「i p s細胞の未来：再放送」を視聴。100年後についてはAIも絡み誰にも想像できない凄い世の中になっている旨の話をされていた。
- 最後の司会者の質問に対し、「人が何かをしようと思うと野心的になるが、そういうときこそ**謙虚**であるべき」と、しばらく考え答えていた。 **謙虚に生きる** この言葉が心に残っている。
- さて、私が高校生時代(1969頃)はフォークソングとかGS(グループサウンド)が盛んで、ラジオの深夜放送で彼らの音楽を楽しんだ。その中に「**In the year 2525**」というヒット曲があった。
- 歌詞は英語だが、次のような詞があったのを思い出した。「最後、人間は試験管から生まれる・・・」。そこで、さっそくネットで検索。キーワードだけでこの曲を探した。
 - 訳の一部を紹介。「西暦2525 男がまだ生きていて、女が生き残っているなら・・・西暦3535 真実を語る必要もないし、嘘を言うこともない 今日おまえが飲むクスリの中に納まっている 西暦4545 歯が必要でなくなり 目さえもいらなくなった 西暦5555・・・
 - 西暦6565 夫は必要でなくなり 妻もいらなくなる 長いガラス管の底から 息子を拾ってくればよいし 娘もおなじだ**
 - 西暦7510 そのときまでに神が降臨されたら まわりをご覧になり言うだろう 最後の審判の日が来た・・・**こんな感じで西暦9595まで続く
- 1969年から2525を想像するのと2020から2525を見るのではそれはもっと早くなった。● 私たちが持つスマホにしてもそこにAIがプラスされると学校での効果と弊害は想像が付かない。大げさかも知れないが、**神の最後の審判を受けないためにも いろんな意味でいろんな場所で 私たちは**謙虚に過ごす**ことが本当に大切だと考えている。**